

1 評価

(1) 次に示す観点、方法にて総合的に評価を行う。

前期	後期
<p>【知識・技能】</p> <p>① 定期考査（近代科学の考え方、科学研究の方法）</p> <p>② 探究ワーク（ジオ実習）</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>① 探究レポート（近代科学の考え方）</p> <p>② 探究レポート（科学研究の方法）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>① 探究レポート（近代科学の考え方）</p> <p>② 探究レポート（科学研究の方法）</p> <p>③ フィールドワークレポート（ジオ実習）</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>① 実験ノート（模擬課題研究、ミニ課題研究）</p> <p>② 模擬課題研究発表会、生徒研究発表会</p> <p>③ 探究ワーク（天文実習）</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>① 実験ノート（模擬課題研究、ミニ課題研究）</p> <p>② 模擬課題研究発表会、生徒研究発表会</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>① 自由研究</p> <p>② 模擬課題研究発表会、生徒研究発表会</p> <p>③ 科学を伝えるワーク（小高連携いきいき授業）</p>

(2) 龍野高等学校第Ⅲ期 SSH 事業において育成を目指す「未来をつくる創造力」について、課題研究 I では、以下の到達目標を設定する。

<p><b>SSH第Ⅲ期で育成を目指す力</b> <b>「未来をつくる創造力」</b></p>	<p>① 課題を発見する発想力</p> <p>② 研究を深化させる思考力</p> <p>③ 成果を広げる発信力</p> <p>④ 他者を理解する共感力</p>
<p>龍野高校 1年生 到達目標 ・ 5段階の うちの 到達度2</p>	<p>① 課題を発見する発想力（科学的に探究可能な課題を発見し、研究する力） ・ 研究課題を設定し、研究仮説を立てようとしている。</p> <p>② 研究を深化させる思考力（科学的に試行錯誤し、課題を解決する力） ・ データの記録をすることにより、データを分析しようとしている。 ・ データや資料に基づいた科学的な考察をしようとしている。</p> <p>③ 成果を広げる発信力（研究で得られた成果を世界により広く発信する力） ・ 研究成果の発信が他者に伝えようとしている表現である。</p> <p>④ 他者を理解する共感力（多様な意見を尊重しつつ、自分の考えをまとめる力） ・ 議論の場で、自身と異なる意見を尊重しようとしている。</p>

2 学習内容

- (1) 近代科学の考え方、科学研究の方法：自然科学に関する研究の意義とは何かを考える。
- (2) ジオ実習（山崎断層、宍粟市立宍粟防災センター）：地球科学の実習を通して地質や地震などを学ぶ。研究についての見識を広げる。
- (3) 自由研究：自ら設定した実験課題の解決方法を探る。
- (4) 模擬課題研究：研究発表会の聴講、与えられた実験課題を解決する活動を通して、実験の記録と調査の方法、考察、実験を組み立てる方法、発表資料の作成の方法、発表の方法を学ぶ。
- (5) ミニ課題研究：自ら研究課題を設定し、仮説を立て検証する活動・発表活動を通して、研究の方法を学ぶ。
- (6) 小高連携いきいき授業：科学を伝える実習を通して、聞き手に応じた発表の方法を学ぶ。
- (7) 天文実習（放射光科学研究センター、兵庫県立大学西はりま天文台、株式会社ダイセル）：地元の専門的な研究施設での実習を通して、放射光や天文について学ぶ。また、企業における研究についての見識を広げる。